

忠岡町立忠岡小学校

小学校 国語 目的や意図に応じてグラフや表を基に自分の考えを書く

考えられる課題

- たくさんの情報から、自分に必要なものを見つけ、それを活用する力
- 表やグラフなどを活用する力
- 代名詞を活用する力

正答率
27.1%
無解答率
11.4%

正答率は、全問中最も低い上に、無解答率も高い。

これからの指導の方向性

- ☆ 他の教科との関連性を意識した授業づくり
(既習内容を別の教科でも活かす)
- ☆ 内容を要約し、それを表現する力の育成
(煩雑な情報から必要な情報だけを取る)
- ☆ 複雑な条件設定に、日常生活から慣れさせていく

課題が見られる設問

B② 二(2)高野さんは、「2、課題」を受け、多くの人が取り組めることを考えて「3、解決方法」を書こうとしています。Cの中に入る内容を、次の条件に合わせて書きましよう。

条件

- 表2の結果から書くこと。
- 「テレビやゲーム」と「メールなど」の両方の言葉を使って書くこと。
- 二十五字以上、五十字以内にまとめて書くこと。

小学校 算数 目的に応じて自分の考えをまとめる

課題が見られる設問

縦39cm、横54cmの長方形の厚紙から、1辺9cmの正方形を24個切り取ることができるわけを書く。

正答率

22.9%

無解答率

27.1%

正答率は、全問中最も低い上に、無解答率も高い。

考えられる課題

- 自分の考えを、意味が通じるように表現する力が不足している。
- 図を使えば安易に説明できるものを言葉を使って説明する力が不足している。

これからの指導の方向性

- 図や表に頼らず、言葉を使って説明する機会を増やす。
- 発表する際に、自分の考えが相手に正しく伝わるのか推敲する場面を増やす。
- 複雑な課題設定に、日常生活から慣れさせる。
- 他人の説明に自分の意見を比較したり、つなぎあわせたりする機会を増やす。
- 説明する際に必要な語彙や定型文を習得する。
(まず、次に、したがって、よって、など)

児童アンケート

課題が見られる設問

質問番号(13)

普段(月～金曜日)、1日当たりどれくらいの時間、携帯電話やスマートフォンで通話やメール、インターネットをしますか。

(ただし、携帯電話やスマートフォンを使ってゲームをする時間は除く。)

考えられる課題

●児童のケータイ・スマホの依存が深刻

2時間以上と回答した児童の割合
27.2%(全国10.4%)

これからの指導の方向性

○本校児童の4人に1人が、平日4時間以上携帯電話やスマホを使用している状況にある。また、質問番号(12)『ゲームをする時間はどのくらいか。』においても、2時間以上と回答した児童の割合は44.3%で、全国(29.4%)と比較しても極めて高い。同様に質問番号(11)『テレビやゲーム・DVDの視聴時間はどのくらいか。』においても、2時間以上と回答した児童の割合が、61.4%いる。家庭における学習習慣が定着していない児童がかなりの割合で存在しており、ケータイ・スマホ・テレビ等の依存からの脱却に向けた積極的な情報発信が必要である。

児童アンケート

課題が見られる設問

質問番号(67)

国語の授業で意見などを発表するとき、うまく伝わるように話の組み立てを工夫していますか。

考えられる課題

● 普段から単語を並べるだけで話し、ニュアンスで意図が伝わることが多い。

どちらかといえば当てはまらない、当てはまないと回答した児童
65.7%(全国37.4%)

これからの指導の方向性

- 児童の説明や回答に対し、指導者側がその意を酌みすぎて、児童が説明を丁寧にする機会を奪うようなことになっていないか、今一度検証する必要がある。
- 説明する機会に際して、説明するための一定の型を教える必要もある。
- 「聞き返す」活動を意識させる。